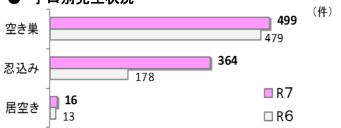
茨城県警察本部生活安全総務課



いばらき防

令和7年8月末 879 件(前年比+209 件) ※ 暫定值

手口別発生状況



※【住宅侵入窃盗】

空き巣: 家人等が不在の住宅の屋内

に侵入し金品を盗むこと

忍込み: 夜間家人等の就寝時に住宅

の屋内に侵入し、金品を盗む こと

居空き: 家人等が在宅中に住宅の屋

内に侵入し、金品を盗むこと

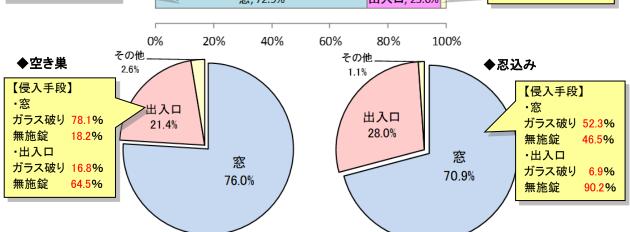
※ 住宅侵入窃盗の人口 10 万人当たりの認知件数(犯罪率)は、31.3 件で全国ワースト2位 (1位 群馬県 39.8件) となっています。

特徴

【侵入手段•箇所】

その他. 無施錠.41.6% ガラス破り,52.6% 5.8% 【侵入手段:窓】 ガラス破り 67.9% その他, 2.0% 無施錠 29.5% 窓,72.9% 出入口, 25.0%

【侵入手段:出入口】 ガラス破り 11.4% 無施錠 77.7%



※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

補助錠

ガラスの強度

夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが増加しています。就寝前に玄関 や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割弱、出入口の8割弱 が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は、たとえ少しの時 間でも、確実に鍵を掛けましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。

窓ガラスには、**防犯フィルム、**サッシには<mark>補助鍵</mark>等の対策を施して侵入されにくく しましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CPマーク」表示のある窓に交換する ことも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention(防犯)の頭文字

